

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

1. 初期支援 (はじめのかかわり)

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の情報やニーズについて、利用開始前にミーティング等を通じて共有していますか?	3	7	4	1	15
②	サービス利用時に、本人や家族・介護者が、まず必要としている支援ができていますか?	3	9	2	1	15
③	本人がまだ慣れていない時期に、訪問や通いでの声掛けや気遣いができていますか?	5	8		2	15
④	本人を支えるために、家族・介護者の不安を受け止め、関係づくりのための配慮をしていますか?	1	10	2	2	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①介護支援専門員が利用前に本人、家族と面談を行い聞き取った情報記録を元に朝礼、終礼、カンファレンス等により共有している。
②①同様、介護支援専門員が介護計画作成の際に本人、家族の希望を聴取して支援に反映している。
③積極的に会話を持ち、その方の趣味や嗜好に合った過ごし方の提案や利用者間の交流が円滑に行える様支援している。
④利用者を取り巻く背景、家庭環境、介護状況等を十分に勘案して、本人、家族に必要なサービスを調整している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①利用者の情報については随時、記録を取り、上記の方法で周知を図っているが、忘れていたり、理解不足により職員全員が把握できていないケースがある。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・初期支援に伴う利用者情報申し送りの徹底 (記録の唱和、メモを取るなど) や確認 (一人で判断せず他職員に確認) の徹底。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

2. 「～したい」の実現 (自己実現の尊重)

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	「本人の目標 (ゴール)」がわかっていますか?		7	5	3	15
②	本人の当面の目標「～したい」がわかっていますか?	1	4	9	1	15
③	本人の当面の目標「～したい」を目指した日々のかかわりができていますか?		7	7	1	15
④	実践した (かかわった) 内容をミーティングで発言し、振り返り、次の対応に活かしていますか?	2	8	4	1	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①②利用者個々に介護計画を作成し、本人の意見や希望を取り入れた計画内容に沿った支援を行い、定期的に評価して見直している。
③「ゆっくりしたい」「運動したい」「おしゃべりがしたい」等個々がしたい事が行える様に配慮して支援している。日々の催事も希望者のみ参加して頂いている。
④月に 1 回の職員ミーティングで実践内容を元に介護計画の見直しを行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①②③について職員が利用者とゆっくりと会話を持つ時間を取れていない為、利用者個々の思いや希望が細かな所までは把握できていない。又、利用時に「～したい」に時間が取れず十分に応える事ができていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
・利用者と一緒にゆっくり関わる日を作り、利用者の思いを聴取して把握する。
・現在、リハビリに関しては個別の時間を設けているが、それ以外でも個別支援の日を計画して実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00～20 : 30)

3. 日常生活の支援

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画	
前回の改善計画に対する取組み結果	

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人の自宅での生活環境を理解するために「以前の暮らし方」が10個以上把握できていますか?	1	1	6	7	15
②	本人の状況に合わせた食事や入浴、排せつ等の基礎的な介護ができていますか?	6	9			15
③	ミーティングにおいて、本人の声にならない声をチームで言語化できていますか?	3	9	1	2	15
④	本人の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有していますか?	6	8	1		15
⑤	共有された本人の気持ちや体調の変化に即時的に支援できていますか?	4	10	1		15

できている点	200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①介護支援専門員が本人、家族から聴取した生活歴をフェースシートに記録し、職員間で共有している。 ②利用者本人の生活様式や家庭環境に応じた介護方法を考慮しながら個別に対応している。 ③④⑤日々関わる中で利用者の表情や仕草などを観察して訴えや気持ちを分析して支援に活かしている。変化については職員間でその都度申し送りを行い共有している。	

できていない点	200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
①フェースシートを準備しているが、十分に職員が読み込めていない事がある。又、職員が利用者と時間を取り会話をすることが不足している為、利用者から情報を引き出せていない。	

次回までの具体的な改善計画	(200 字以内)
・フェースシート等の情報の読み込みによる把握に加え、職員個々が利用者に関わる時間を作り、利用者の情報を聴取し生活歴や背景を理解する。	

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

4. 地域での暮らしの支援

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	本人のこれまでの生活スタイル・人間関係等を理解していますか?		8	2	5	15
②	本人と、家族・介護者や地域との関係が切れないように支援していますか?	1	8	3	3	15
③	事業所が直接接していない時間に、本人がどのように過ごしているか把握していますか?	1	7	4	3	15
④	本人の今の暮らしに必要な民生委員や地域の資源等を把握していますか?		5	7	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①本人や家族、関係者から得た情報で概ね理解できている。
②一人暮らしの利用者の方などはご近所の方との付き合いや地域の行事参加が継続できるように配慮している。
③介護支援専門員が自宅に訪問して自宅での生活状況を本人や家族から聴取している。
④一人暮らしの利用者においては介護支援専門員が民生委員の方と関わりを持っている。事業所のサービス以外でも生活において配食や市の高齢者福祉サービスを利用して頂いている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

③④利用者本人がご自宅でどのように普段過ごしてあるか、どういった地域資源を活用しているかを把握できていない職員もいる。情報収集能力と知識不足が原因と思われる。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

・資料読み込みによる把握、及び利用者や接する中での情報収集により把握する。又、ミーティングで職員間で共有する。地域資源については知識を深めるため、勉強会のテーマに取り入れて実施する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

5. 多機能性ある柔軟な支援

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	自分たち事業所だけで支えようとせず、地域の資源を使って支援していますか?	3	10	1	1	
②	ニーズに応じて「通い」「訪問」「宿泊」が妥当適切に提供されていますか?	10	4		1	
③	日々のかかわりや記録から本人の「変化」に気づき、ミーティング等で共有することができていますか?	6	8		1	
④	その日・その時の本人の状態・ニーズに合わせて柔軟な支援ができていますか?	7	7		1	

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①利用者の生活状況により配食サービスを利用して頂いたり、緊急通報システムを利用して頂いたりしている。
②要介護度だけでサービスや利用回数を決めずに利用者個々のニーズや家族の状況を勘案して計画を作成している。
③④身体状況の変化及び体調の変化にはその都度必要な支援を提供している。又、変化による介護方法の変更等がある際は月に 1 度の職員ミーティングで検討して適切な支援を行っている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

特になし。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

6. 連携・協働

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	その他のサービス機関 (医療機関、訪問看護、福祉用具等の他事業所) との会議を行っていますか?	3	4	2	6	15
②	自治体や地域包括支援センターとの会議に参加していますか?	2	5	2	6	15
③	地域の各種機関・団体 (自治会、町内会、婦人会、消防団等) の活動やイベントに参加していますか?	3	7	2	3	15
④	登録者以外の高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れますか?	3	7	2	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①介護支援専門員が病院のカンファレンス参加や福祉用具など事業所以外のサービス事業所と担当者会議を行っている。
②管理者及び介護支援専門員が市の集団指導に定期的に参加している。必要に応じ地域包括支援センターと協働で利用者を支援するケースもある。
③公民館で行われるサロンや区の美化作業、夏祭り等に参加できている。
④地域の方を招待して食事会やカラオケを実施できている。又、ふれあい館利用で地域の方が訪れている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

①②については業務上難しい為、管理者、介護支援専門員以外の職員は出席していない。
③について利用者に関して限られた方しか参加できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・カンファレンスや担当者会議に介護職員がケースによっては参加できるように調整を行う。
- ・利用者が偏る事なく参加ができる地域の活動やイベントの情報を収集して実施する。(区の会合や総会に出席させて頂く)

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

7. 運営

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	15 人	人	人	人	15 人

前回の改善計画

- ・人権教育研修参加や勉強会を年に 1 度は実施し、記録や資料を保管する。
- ・介護支援専門員を中心に訪問時に家族へ権利擁護に関する制度の概要を資料を添えて説明し記録を残す。

前回の改善計画に対する取組み結果

- ・権利擁護に関する勉強会の開催や人権に関する研修を受けた職員の報告書回覧にて職員間で知識を深める事が出来た。
- ・現在の登録者全員 (主に家族へ) 制度の説明を行い、理解を得て、記録に残した。

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	事業所のあり方について、職員として意見を言うことができますか?	2	8	2	3	15
②	利用者、家族・介護者からの意見や苦情を運営に反映していますか?	1	12		2	15
③	地域の方からの意見や苦情を運営に反映していますか?	4	7	2	2	15
④	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取組みを行っていますか?	2	5	5	3	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①月に 1 回職員ミーティングで意見交換の場を設けている。
 ②職員間で意見や苦情に対する検討や改善策を行い、最大限運営に反映させている。
 ③主に地域運営推進会議の場で事業所の運営状況等を報告し、意見等を頂き必要に応じて運営に反映させている。
 ④区の美化作業に参加や事業所の多目的ホールを地域の方の会議やサークル活動に利用して頂いている。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

④美化作業以外に地域と協働した取組みは情報や機会の不足から行えていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域運営推進会議等で地域の困りごとに協働で取り組める事があれば積極的に参加する。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

8. 質を向上するための取組み

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組みましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	研修 (職場内・職場外) を実施・参加していますか	3	9		3	15
②	資格取得やスキルアップのための研修に参加できていますか	1	11		2	15
③	地域連絡会に参加していますか	1	4	6	4	15
④	リスクマネジメントに取り組んでいますか	1	8	2	4	15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること

①②職場内で 3 カ月に 1 度テーマを決めて勉強会を実施している。職場外でも職員個々のレベルに応じた研修に可能な限り参加している。
③市が開催する地域密着型事業所の集団指導に管理者及び介護支援専門員が参加している。
④利用者の転倒事故や感染症予防対策を適宜実施している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること

③地域連絡会について知識不足の為、理解できていない。
④ヒヤリ・ハット報告書について知識不足で正しく理解できていない。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)

- ・地域連絡会について周知を図る。
- ・ヒヤリ・ハットの意義について職員全員が理解できるように勉強会を行う。

事業所自己評価・ミーティング様式

実施日 平成 27 年 11 月 11 日 (18 : 00 ~ 20 : 30)

9. 人権・プライバシー

メンバー あずま野職員 15 名

◆前回の改善計画に対する取組み状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	前回の課題について取り組めましたか?	人	人	人	人	人

前回の改善計画

前回の改善計画に対する取組み結果

◆今回の自己評価の状況

個人チェック集計欄		よく できている	なんとか できている	あまり できていない	ほとんど できていない	合計 (総人数)
①	身体拘束をしていない	12	3			15
②	虐待は行われていない	11	3	1		15
③	プライバシーが守られている	7	7	1		15
④	必要な方に成年後見制度を活用している	6		4	5	15
⑤	適正な個人情報の管理ができています	8	6	1		15

できている点 200 字程度で、できていることと、その理由を記入すること
①車椅子から転倒、ベッドから転落などの恐れのある利用者に対しても拘束はせず、見守りで対応している。
②③管理者及び指導職が職員を指導したり勉強会で虐待やプライバシー侵害になりうる事例を学んでおり、発生していない。
④登録者には制度については資料をもとに説明を行っている。現在対象の利用者はいない。
⑤記録の管理は利用者個々にファイルし保管している。

できていない点 200 字以内で、できていないことと、その理由を記入すること
②③④については新職員や異動してきた職員については知識が浅く、勉強した職員についても十分に理解していない事もある為、再度勉強会を行う。

次回までの具体的な改善計画 (200 字以内)
虐待や権利擁護についての勉強会を定期的実施する。